

# 『一部介助』の介護技術



開催  
日時

令和7年10月3日(金)  
10:00~16:00  
(受講料) 10,000円

(会場)

ウイリング横浜  
横浜市港南区上大岡西  
1-6-1

『一部介助』で大切なことは「どのような介助をどの程度行えばよいのか」評価するポイントを知ることです。そのポイントを知らずに『一部介助』を行うと、介助をし過ぎる事で能力が低下してしまったり、間違った介助をすることで関節痛などの二次的な障害が起きてしまう可能性があります。

本研修では『一部介助』が必要な方に対して適切な介助を行うための評価方法や「起き上がり」、「歩行」、「移乗」などの『一部介助』方法を実践形式でお伝えします。

## 《カリキュラム》

- ・一部介助の考え方
  - ・一部介助の評価ポイント
  - ・一部介助方法実践
  - ～座学～
  - 起居動作の介助方法とその根拠
  - 歩行補助具の見るべきポイント
  - 高齢者の特性の理解と残存機能の活用ポイント
  - 疾患別の注意点
  - ～実 践～
  - 寝返り ○起き上がり○立ち上がり ○移乗○歩行
  - \*ボディメカニクスを活用した介護技術を学びます。
- ベッドを使った演習があります。  
動きやすい服装でご参加ください。

講師

社会福祉法人エンゼル福祉会 渋谷区かんなみの杜・渋谷  
中村 和人 (理学療法士)

【略歴】介護老人保健施設 港南あおぞらに勤務後、現在は社会福祉法人エンゼル福祉会 渋谷区かんなみの杜・渋谷に勤務。ご利用者の身体評価や職員への介護技術指導、居宅ケアマネジヤーや地域包括支援センターと連携して家屋調査や介護教室を行なっている。また、ご利用者に適切な支援を継続していくためには、体を痛めない介助方法と共に介助者側の体がケガをしにくい状態であることも大切だと考え、体の不調に対する助言や腰痛改善教室などを開催している。介護技術や拘縮予防のセミナー講師としても活動中。【共著】「現場で使える ケアマネのリハビリ知識便利帖」(翔泳社)「拘縮・褥瘡を予防・改善するポジショニングとリハ・ケア」(臨床老年看護)・DVD教材「介護負担軽減 重度化予防の全介護技術」(日総研出版)【情報誌連載・共著】・知っ得!らくらく!移乗・移動介助のテクニック(通所介護&リハ)・イラストでわかる“大柄な利用者”“小柄な利用者”へのムリのない介護技術(おはよう21)



受講推奨者

介護福祉関係者

初級～中級



# 『全介助』の介護技術



開催  
日時

令和7年12月23日(火)  
10:00~16:00  
(受講料) 10,000円

(会場)

ウイリング横浜  
横浜市港南区上大岡西  
1-6-1

全介助とは、日常生活活動（ADL）の食事、排泄、入浴、衣類の着脱、起居動作などの行為を全て介護者が行う状態のことをいいます。「全介助」では、要介護者などの意思を尊重しつつ、日常生活支援や自立支援を目標とした介助を行うことが重要です。

本研修では、全介助が必要な利用者を対象とした動作評価の方法や観察ポイントを学び、ボディメカニクスを活用した起居移動の技術について、実技指導を受けながら、自分の技術の悪いところをチェックして、改善を目指していただきます。

## «カリキュラム»

- 全介助介護の基本的な考え方
- 利用者の身体の状態、動作評価ポイント
- 日常生活支援のための起居動作、移動介助
- 各動作介助のポイントはどこか？  
そしてその根拠は何か？

ベッドを使った演習があります。  
動きやすい服装でご参加ください。

などを座学と実技を通して学びます。

講師

社会福祉法人エンゼル福祉会 渋谷区かんなみの杜・渋谷  
中村 和人 (理学療法士)

【略歴】介護老人保健施設 港南あおぞらに勤務後、現在は社会福祉法人エンゼル福祉会 渋谷区かんなみの杜・渋谷に勤務。ご利用者の身体評価や職員への介護技術指導、居宅ケアマネジヤーや地域包括支援センターと連携して家屋調査や介護教室を行なっている。また、ご利用者に適切な支援を継続していくためには、体を痛めない介助方法と共に介助者側の体がケガをしにくい状態であることも大切だと考え、体の不調に対する助言や腰痛改善教室などを開催している。介護技術や拘縮予防のセミナー講師としても活動中。【共著】「現場で使える ケアマネのリハビリ知識便利帖」(翔泳社)「拘縮・褥瘡を予防・改善するポジショニングとリハ・ケア」(臨床老年看護)・DVD教材「介護負担軽減 重度化予防の全介護技術」(日総研出版)【情報誌連載・共著】・知っ得！らくらく！移乗・移動介助のテクニック(通所介護&リハ)・イラストでわかる“大柄な利用者”“小柄な利用者”へのムリのない介護技術(おはよう21)



受講推奨者

介護福祉関係者

初級～中級

